

## EBIC グラム染色実習講習会（案）

### 細菌検査室がない病院の感染症診療と感染管理の質向上のために

#### 【目的】

1. 培養委託をする前に病院でしか出来ないことがあることを理解する。
2. 細菌培養検査に適した検体を採取する重要性を理解する。
3. グラム染色結果から適切な抗菌薬の選択ができる。
4. 細菌検査結果データベースを活用できる。

#### 【内容】

1. グラム染色の手技を会得する。
2. グラム染色結果を解釈する。
3. 細菌培養検査材料の質を評価する。
4. 細菌検査結果データベース活用法を学ぶ。

**日 時**：10月26日(土) 13:00～17:00

**場 所**：群馬大学医学部保健学科中央棟5階実習室

**テーマ**：細菌検査室がない病院の感染症診療と感染管理の質向上をめざして

**講 師**：林 俊誠（群馬大学）、佐竹幸子（群馬大学）、実習のインストラクター7名

**対象者**：細菌検査室のない病院に勤務する医師、検査技師、薬剤師、看護師など

**定 員**：40名 事前登録（申込み先着順）

**参加費**：事前登録 実習と講義（会員：1000円 非会員：2000円）

当日受付 講義のみ（全員：1000円）残席がある場合のみ

**主 催**：NPO 法人 EBIC 研究会

**共 催**：

**後 援**：

#### 【プログラム】

13:00 グラム染色と鏡検実習

- ・ 1グループ6名（7グループそれぞれに指導者1名）
- ・ 各自で作成した標本を染色して鏡検する。
- ・ 事前に用意した標本を染色して鏡検する。
- ・ 検体の質を評価する。
- ・ 各施設で解釈に困った標本を鏡検してディスカッションする。

15:00 講義

- ・ グラム染色が感染症診療に役立った症例
- ・ グラム染色結果とアンチバイオグラムの活用法
- ・ 院内で血液培養を行うメリット
- ・ WHOが無償提供している細菌検査結果解析ソフト「WHONET」の活用法  
— 自施設の細菌検査結果データベースを感染症診療や感染管理に活用するために—

#### 【お知らせ計画】

- ※ EBIC 研究会と全日本病院協会から全国の会員に案内する。
- ※ 後援団体から群馬県内のそれぞれの会員にお知らせする。